

2021年12月20日
公益財団法人日本体操協会
審判委員会 トランポリン審判本部

2022-2024 トランポリン 1種公認審判員伝達研修会 および1種公認審判員カテゴリー認定試験 開催案内

今般、標記講習会を下記の要領にて開催いたします。つきましては受講対象となる方は、受講くださいますようお願い申し上げます。

1. 主 旨

- 1) 公益財団法人日本体操協会採点規則の改訂に伴う義務講習の実施
- 2) 1種公認審判員カテゴリー認定試験の実施

※カテゴリー制の詳細は4ページ「補足：カテゴリー制について」を参照のこと。

2. 主 催

公益財団法人日本体操協会 審判委員会 トランポリン審判本部

3. 伝達研修会内容

- 理論講習 2022-2024 採点規則・競技規程の講習
- 実技講習 VTRを用いた採点業務の実務講習
- 講師 公益財団法人日本体操協会審判委員会トランポリン審判本部長

4. 受講資格

1) 伝達研修会

- 2021年度 トランポリン1種公認審判登録を完了した者
- 全日本選手権、代表決定競技会に出場する選手に帯同を予定するコーチ
※この場合においては1種審判員資格を保有していなくても受講が可能です。

2) カテゴリー認定試験

- 2021年度 トランポリン1種公認審判登録を完了した者
※カテゴリー1、2取得希望者のみ受験して下さい。未受験の場合はカテゴリー3となります。
カテゴリー認定試験受験者は伝達研修会の参加が必須です。

5. 日程

2022年2月12日(土) 10:00開始

受付	9:30~9:55
伝達研修会	10:00~15:30
カテゴリー認定試験	16:00~17:00

※日程スケジュールは参加者数に応じて変更になる可能性があります。

6. 研修方法

会場での受講 もしくは リモート

※会場での受講はカテゴリー試験受験者のみを対象とします。他の方はリモートで受講して下さい。リモート情報は後日受講者にご連絡します。

7. 会場

1) 東京会場

汐留ビジネスフォーラム 会議室

〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目1-2 1 今朝ビル 5F

2) 大阪会場

レンタル会議室

〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町4-3-2 Iビル 4F

3) 北海道会場

北見市民会館4号会議室

〒090-0817 北海道北見市常盤町2丁目1-10

※大阪会場、北海道会場での研修会は、東京会場のリモート表示となります。

会場への直接のお問い合わせはなさらないようお願いいたします。

また、宿泊等の手配は参加者ご自身にてお願いいたします。

8. 費用

受講区分	費用	採点規則代	合計
カテゴリー認定試験 受験者	7,000円 (研修受講代含む)	3,600円	10,600円
伝達研修会のみ	5,000円	3,600円	8,600円

※採点規則は本研修会受講者向けの特別価格です。

9. 申込方法

下記フォームより申し込み下さい。

<https://forms.gle/mcBFmBJHVESGi7st5>

10. 振込先

三菱 UFJ 銀行 渋谷中央支店（支店番号 345） 口座番号 普通 0352258

口座名義 財団法人日本体操協会

振込に際して、研修会番号「J2201」をお名前の前、もしくは通信欄にご記載ください。

11. 申込期日

2022年1月25日(火)

※振込期日も同様とします。

※期日経過後の申し込みは一切受付いたしかねますのでご了承ください。

※また、期日後の受講キャンセルについての受講料の返金は致しかねますので
ご了承ください。

期日前の受講料の返金については別途振込手数料を差し引かせていただきます。

12. 問い合わせ先

本講習会のお問い合わせにつきましては下記までお問い合わせください。

公益財団法人日本体操協会トランポリン審判本部

Eメール trampolinejudge@yahoo.co.jp

13. その他

研修会開催にあたっては「体操イベント実施に向けた感染拡大予防ガイドライン」を基に感染症拡大予防対策を講じますが、状況によっては開催を中止することがありますのでご了承ください。

◆体操イベント実施に向けた感染拡大予防ガイドライン

https://www.jpn-gym.or.jp/wp-content/uploads/2020/08/JGA_Event_Guideline200916.pdf

補足：カテゴリー制について

目的

全国の審判員育成を図りより精度の高い審判業務を遂行するため、2017年より1種審判カテゴリー制を導入しました。全日本選手権、世界選手権代表最終選考会はカテゴリー1から順に審判を選出しております。

今年はルール改訂年となるため、現在所有されているカテゴリーはリセットとなり、新たに2022-2024のカテゴリーを認定します。

なお本制度は前述のとおり試合において精度の高い審判業務を遂行することが目的のため、カテゴリー1取得者にはJGA主催大会において本会からの審判従事要請に原則応じて戴くことを条件と致します。

認定試験内容

E問題 10問（10選手分）

D問題 10問（10選手分）

- 映像はVTRにてそれぞれ1回再生します。
- E問題では、各種目およびランディングの減点を評価します。
- D問題では、各種目の実施内容（ヌーメリック表記）およびD得点を評価します。
- 映像終了後、制限時間以内に回答を提出していただきます。

カテゴリー認定

各カテゴリーの基準点を満たした者のうち、得点順に各カテゴリーを認定します。

今回カテゴリー1は20数名の認定となる見込みです。

以上